



オスロを代表する美しい大通り「カール・ヨハン通り」にあるメインエントランス



存在感を放つクラシカルなレセプションカウンター。背後のレリーフが美しい



メインダイニング「Palmen Restaurant」は、NYのザ・プラザにあるレストラン「Palm Court」を彷彿させる天井のスタンドグラスが特徴だ



筆者 小原 康裕

ホテルジャーナリスト  
慶応義塾大学法学部法律学科卒。74年 Munich Re 入社。85年築地原健剛代表取締役。2001年投資顧問会社原健設立、代表取締役 CEO。JHRCA、日本ホテルレストランコンサルタント協会理事。

www.jhrca.com/worldhotel

現在、筆者のホームページで「世界のリーディングホテル」連載中。多くの美しい写真と興味深いコメントで、世界中のホテルとそれら関連都市を紹介。

## グランドホテル オスロ Grand Hotel Oslo

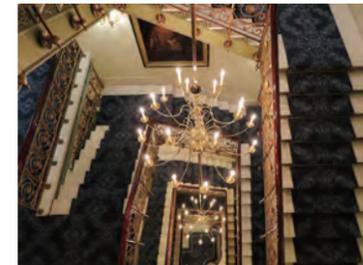
www.jhrca.com/worldhotel?cat42

世界にはまだまだ日本人が訪れていないホテルがある。このコーナーではホテルエが知っておくべき「世界のリーディングホテル」を紹介する。これまで多くのホテル紹介本が出版されてきたが、そのほとんどが現地のホテルと事前に取材の連絡を取り合い、プロのカメラマンや通訳、そのほか大勢を連れ立っての大名取材であり、宿泊は省略といったことも多々であった。本連載では、著者自身が長年にわたる個人旅行中に自分の目で感じ取り、コメントを書き込み、自分のカメラで思いのままを撮ってきた写真を掲載する。

※本連載は毎月2・4週号掲載



1874年創業したグランドホテル「Grand Hotel Oslo」は、オスロのランドマークとして140年にわたり伝統と格式を誇る名門ホテルとして華麗な姿で佇んでいる

「The Grand Café」は劇作家イブセンが足繁く通ったと言われる人気のカフェだ  
新館トップフロアから望む本館正面ファサード中央の時計台

ホテル館内中心部に位置する壮麗なステアケース（大階段）



結婚式の準備が整ったボールルーム。ノルウェー民族衣装のスタッフが出迎えてくれた



新館のトップフロアにあるスパ「Artesia Spa Grand Hotel」のレセプション



カール・ヨハン通りに面した「The Grand Café」のにぎわうテラス席



グランドホテルに26室ある「Junior Suite」の一つで、美しいカール・ヨハン通りの正面ファサード側に位置し、目の前に国会議事堂を望む約45㎡の部屋だ



北欧家具の気品あるリビングルーム

シンプル＆モダンなバスルーム

北欧ノルウェーの首都オスロは、中央駅から王宮まで延びるカール・ヨハン通りを中心にコンパクトにまとまっている。1874年に創業したグランドホテル「Grand Hotel Oslo」は、通りのほぼ中心に位置する国会議事堂前の好立地に華麗な姿で佇んでいる。オスロのランドマークとして140年にわたり伝統と格式を誇る名門ホテルとして君臨し、ノルウェーを代表する劇作家イブセン、画家のムンク、探検家ナンセンやアムンゼンなど多くの著名人に愛されて来た。ストックホルムにある同名のグランドホテルとは提携関係にないが、ノルウェー全土及びスウェーデンにホテルをチェーン展開している「Rica Hotels」の旗艦ホテルでもある（本誌 Vol.84、Grand Hotel Stockholm 参照）。

オスロは一見内陸にあるように見えるが、外洋から100kmほど入ったフィヨルドの奥にある。街を歩くと、これが一国の首都かと思うほど緑多き閑静な港町だ。毎年12月10日にノーベル賞授賞式が開催されるが、ノーベル平和賞だけはストックホルムとは別枠としてオスロ市庁舎で開催される。平和賞授賞式の際には、受賞者とその家族はグランドホテルに宿泊し、ホテルのバルコニーから街で祝福する人々に手を振ることが慣習として受け継がれている。

グランドホテルは54のスイートを含む全292室のゲストルームを擁すオスロ屈指の老舗ホテルである。筆者にアサインされた部屋は26室ある「Junior Suite」の一つで、美しいカール・ヨハン通りと国会議事堂を望む約45㎡の部屋だ。メインダイニング「Palmen Restaurant」は、NYのザ・プラザにある有名なレストラン「Palm Court」を彷彿させる天井のスタンドグラスが特徴である。カール・ヨハン通りに面した「The Grand Café」は、劇作家イブセンが足繁く通ったと言われ、ホテル開業時からオープンしている人気のカフェだ。新館のトップフロアにあるスパ「Artesia Spa Grand Hotel」は七つのトリートメントルームを持ち、スイミングプールと屋外デッキが気持ち良い。また、歴史的ホテルでは珍しいルーフトップのバー「The Etoile Bar」がスパに隣接して人気を博している。

グランドホテルはオスロがまだクリスチانياと呼ばれていた時代の創業から今年140周年を迎えた。この間もホテルは確実に進化を遂げ、前述のルーフトップのスイミングプールやヨーロッパで最初に開設され、フェミニンな優しさでデザインされたレディースフロアなどユニークな施設がある。今年もノーベル賞の季節がやって来た。北欧の大地に君臨する名門ホテルは益々輝きを放ち始める。

世界のリーディングホテルから厳選  
ホテルジャーナリスト  
小原康裕 渾身の写真集

絶賛発売中

A4変型 フルカラー 128ページ  
3,000円（本体価格）

www.obtapub.co.jp/worldhotel/

